

## 本の紹介



### 『病原菌と国家 ヴィクトリア時代の衛生・ 科学・政治』

19世紀の医学という、パストゥールやコッホがよく論じられはしても、イギリスのことはほとんど知られぬままに過ぎてきました。本書はヴィクトリア時代の衛生学や医学を当時の政治や社会の関係に注目して紹介したものです。

単著 / 小川 眞里子 (名誉教授)  
定価 / 6,300円 (税抜)  
発行 / 名古屋大学出版会  
頁数 / 488ページ  
ISBN / 978-4-8158-0826-6



### 『学生が変わるプロブレム・ ベースド・ラーニング実践法 学びを深めるアクティブ・ラー ニングがキャンパスを変える』

プロブレム・ベースド・ラーニング (PBL) はアクティブ・ラーニングのモデル的な教育法です。本書はPBLを全学で展開する米国デラウェア大学の全貌を示しています。我が国のPBLの先駆けである本学が参考にした事例です。

監訳 / 山田 康彦 (教育学部・教授)  
津田 司 (名誉教授)  
翻訳 / 高等教育創造開発センター  
定価 / 3,600円 (税抜)  
発行 / ナカニシヤ出版  
頁数 / 304ページ  
ISBN / 978-4-7795-1002-1



### 『戦争と広告 第二次大戦、日本の戦争 広告を読み解く』

戦争とは「物語」です。兵士や直接の被害者にならない限り、戦地の様子や敵の姿を目にすることはないからです。それを伝えるのはメディアにあります。第二次世界大戦の雑誌、展示品、映画などのメディアによって戦中、そして現在どのように戦争が見られているのかを考えます。

単著 / 森 正人 (人文学部・准教授)  
定価 / 1,700円 (税抜)  
発行 / 株式会社KADOKAWA  
頁数 / 265ページ  
ISBN / 978-4-04-703583-6



### 『日本文化概論Ⅲ 一歴史編3: 近現代2 (昭和・平成～)』

本書は日本語非母語話者が日本文化を理解するためのシリーズの一冊です。日本の近現代2(昭和・平成)の歴史について明晰な日本語にリライトしてあります。あわせて日本語母語話者もかつて学校で習った昭和・平成の歴史がどのようなものであったか再度、認識しなおすことができます。

単著 / 藤田 昌志 (国際交流センター・准教授)  
頁数 / 50ページ  
附属図書館にて閲覧・貸出可



### 『忍者の歴史』

煙を出して消えたり、ガマに変身したりすると思われた忍者とは、実際はどのような存在だったのか、秘伝書や歴史史料をもとに実像を明らかにしています。2012年から三重大学伊賀連携フィールドで行っている忍者研究の一つの到達点です。

単著 / 山田 雄司 (人文学部・教授)  
定価 / 1,600円 (税抜)  
発行 / 株式会社KADOKAWA  
頁数 / 270ページ  
ISBN / 978-4-04-703580-5



### 『有害有毒プランクトンの科学』

共著 / 石川 輝 (生物資源学研究所・教授)  
定価 / 5,500円 (税抜)  
発行 / 恒星社厚生閣  
頁数 / 352ページ  
ISBN / 978-4-7699-1580-5



### 『ドライバ状態の検出、推定技術と 自動運転、運転支援システムへの応用』

共著 / 池浦 良淳 (工学研究科・教授)  
早川 聡一郎 (工学研究科・准教授)  
定価 / 80,000円 (税抜)  
発行 / 技術情報協会  
頁数 / 485ページ  
ISBN / 978-4-86104-617-9



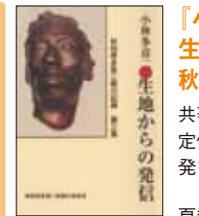
### 『第二言語としての日本語習得研究の展望 一第二言語から多言語へ』

共著 / 福岡 昌子 (国際交流センター・教授)  
定価 / 3,200円 (税抜)  
発行 / ココ出版  
頁数 / 514ページ  
ISBN / 978-4-904595-80-0



### 『The NINJA 一忍者ってナンジャ!? 公式ブック』

総合監修 / 山田 雄司 (人文学部・教授)  
監修 / 荒木 利芳 (社会連携研究センター伊賀研究拠点・研究員 (社会連携特任教授))  
加藤 進 (社会連携研究センター伊賀研究拠点・研究員 (社会連携特任教授))  
川上 仁一 (産学官連携アドバイザー、社会連携研究センター社会連携特任教授)  
紀平 征希 (社会連携研究センター伊賀研究拠点・研究員)  
小森 照久 (医学系研究科・教授)  
杉田 正明 (教育学部・教授)  
久松 真 (社会連携研究センター伊賀研究拠点・副所長 (社会連携研究センター特任教授 (研究担当)))  
山本 好男 (社会連携研究センター伊賀研究拠点・教授)  
吉丸 雄哉 (人文学部・准教授)  
脇田 裕久 (名誉教授)  
定価 / 1,800円 (税抜)  
発行 / 株式会社KADOKAWA  
頁数 / 120ページ  
ISBN / 978-4-04-400148-3



### 『小林多喜二 生地からの発信 秋田県多喜二祭の記録 第三集』

共著 / 尾西 康充 (理事 (企画・評価担当))  
定価 / 2,500円 (税抜)  
発行 / 秋田県多喜二祭実行委員会 (代表 工藤一紘)  
頁数 / 280ページ



### 『亀山学』

編著 / 朴 恵淑 (人文学部、地域イノベーション学研究所・教授)  
定価 / 2,800円 (税抜)  
発行 / 風媒社  
頁数 / 238ページ  
ISBN / 978-4-8331-1114-0



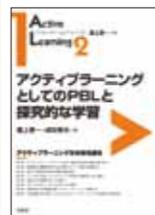
### 『日本語と中国語の モダリティ』

共著 / 藤田 昌志 (国際交流センター・准教授)  
定価 / 2,800円 (税抜)  
発行 / 白帝社  
頁数 / 280ページ  
ISBN / 978-4-86398-203-1



### 『Q&A 辺野古から問う 日本の地方自治』

共著 / 前田 定孝 (人文学部・准教授)  
定価 / 1,111円 (税抜)  
発行 / 自治体研究社  
頁数 / 96ページ  
ISBN / 978-4-88037-652-3



### 『アクティブラーニングとしての PBLと探究的な学習』

共著 / 長澤 多代 (附属図書館研究開発室・准教授)  
定価 / 1,800円 (税抜)  
発行 / 東信堂  
頁数 / 176ページ  
ISBN / 978-4-7989-1346-9



### 『天気と海の関係について わかっていること知らないこと ようこそ、その研究室へ』

共著 / 万田 敦昌 (生物資源学研究所・准教授)  
定価 / 1,800円 (税抜)  
発行 / ベレ出版  
頁数 / 336ページ  
ISBN / 978-4-86064-473-4



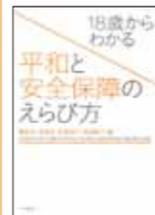
### 『変容する聖地 伊勢』

共著 / 山中 章 (名誉教授)  
定価 / 2,800円 (税抜)  
発行 / 思文閣出版  
頁数 / 340ページ  
ISBN / 978-4-7842-1836-3



### 『土砂災害と防災教育 一命を守る判断・行動・備え一』

共著 / 山田 孝 (生物資源学研究所、地域圏防災・減災研究センター・教授)  
定価 / 3,600円 (税抜)  
発行 / 朝倉書店  
頁数 / 160ページ  
ISBN / 978-4-254-26167-7

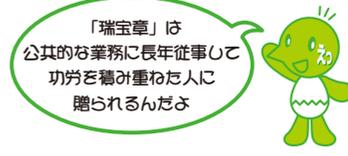


### 『18歳からわかる 平和と安全保障のえらび方』

共著 / 森原 康仁 (人文学部・准教授)  
定価 / 1,600円 (税抜)  
発行 / 大月書店  
頁数 / 216ページ  
ISBN / 978-4-272-21112-8

## 平成28年 春の叙勲受章者

- 瑞宝中綬章 (教育研究功労)  
名誉教授 (元三重大学教育学部・教授)  
鏡味 明克
- 瑞宝中綬章 (教育研究功労)  
名誉教授 (元三重大学教育学部・教授)  
篠 三知雄



- 瑞宝中綬章 (教育研究功労)  
名誉教授 (元三重大学医学部・教授)  
櫻井 實
- 瑞宝中綬章 (教育研究功労)  
名誉教授 (元三重大学医学部・教授)  
中野 勝磨

## 第19回 環境コミュニケーション大賞 「環境配慮促進法特定事業者賞」

- 2016年2月24日  
「第19回環境コミュニケーション大賞」(主催:環境省、一般社団法人地球・人間環境フォーラム)の【環境報告書部門】において、本学が「環境配慮促進法特定事業者賞」を受賞しました。環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告書等やテレビ環境CMを表彰することにより、事業者等の環境経営及び環境コミュニケーションへの取組を促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度です。本学は、同賞をこれまでに6度受賞しており、今回で7度目の受賞となります。



## 日本体育協会から感謝状贈呈

- 2015年12月13日  
永年にわたりスポーツ指導者の育成指導に尽力し、日本のスポーツ振興に多大な貢献をしたとして、公益財団法人日本体育協会から本学教育学部へ感謝状が贈呈されました。本感謝状は、平成27年12月13日(日)に行われた「公益財団法人日本体育協会スポーツ指導者育成50周年記念式典」において、指導者育成に尽力した個人・企業・団体・学校への記念表彰として贈呈されました。



## 平成27年度 学習支援ライブラリアンコンテスト 最優秀賞

- 2016年1月25日  
平成27年度学習支援ライブラリアンコンテスト(東海北陸地区国立大学図書館協会)において、本学附属図書館の「図書館ツアー」が最優秀賞を受賞しました。本コンテストは、図書館職員の「学習支援力」の向上を図ることを目的として、各大学図書館の学習支援の取組みについて優れた事例を表彰するもので、5件の応募の中から選ばれました。

